

DUMBLOID™

Psychedelic Special

Owner's Manual

DUMBLOID製産台数#1000を記念し、2017年限定製産のModelです。

通常のModelよりもToneのレンジを広くとった事により、倍音がより豊かになり、Midのネガティブフィードバックレンジを広げた事により、通常ModelでMidにFocusしていたSoundが扱いやすくなっています。

INST

Input,楽器入力、電池使用の場合、Plugを差すとPower ON。DCジャックを使用の場合はDCジャック優先

DC9V IN

一般的な外側プラス2.1φのDCインプット。常時Power ON。

*クリーンでノイズレスなサウンドを得るためには、電源には、006P電池又はレギュレートされたパワーサプライをお勧めいたします。

ACCENT

プレゼンスコントロール。PowerAmp段でのドライブの様な感じで、上げるとハードでモダンなサウンドになります。

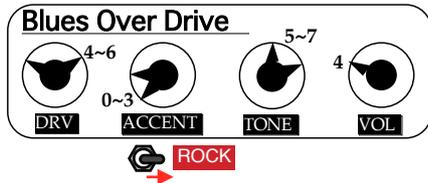
JAZZ/ROCK SW.

JAZZ Modeでは、アタックとHighのぎらつきを押さえたサウンド、Rock Modeはノーマル機と同様のストレートなOD.サウンド。

Input impedance : 1MΩ/Output impedance : 10kΩ/消費電流 : 約10mA

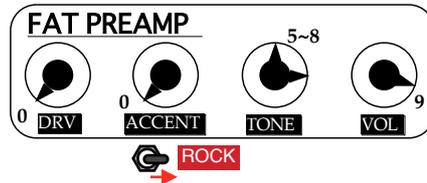
Made in Japan

SAMPLE SETTINGS



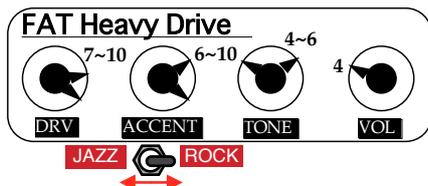
Blues Over Drive

通常のDRIVEエフェクターとしての使用方法。チューブでDRIVEさせた様なFATで滑らかなDRIVEサウンドが得られます。音抜け具合はACCENT,TONEで調節。



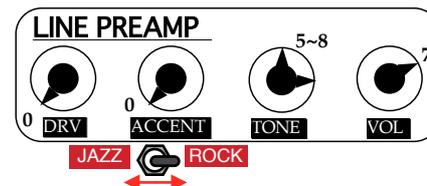
FAT PREAMP

トランジスタAMPの直前に繋ぐ事でチューブAMPを鳴らしている様な滑らかで押し出しの強いサウンドが得られます。FAT具合はTONEで調節。



FAT Heavy Drive

通常のDRIVEエフェクターとしての使用方法。チューブでDRIVEさせた様なFATで滑らかなDRIVEサウンドが得られます。ピッキングのアタック具合はACCENTで調節、音抜け具合はTONEで調節。



LINE PREAMP

LINE接続用のPREAMPとしての使用方法。パソコンに接続する場合やヘッドフォンでのモニター時にLINE臭くない自然なサウンドが得られます。音抜け具合はTONEで調節。